

1	事業名称	親子で楽しむ“クリスマスの達人”セミナー I 親子で楽しむ“クリスマスの達人”セミナー II				
2	新規・継続	継続	4年目			
3	趣旨	各家庭で行うクリスマス行事がより楽しく充実したものになるよう、家族間の交流を図りながら、必要な知識、技術を身につけるきっかけとする。				
4	期日・期間	回数	開始日	～	終了日	期間
		1回	2015年12月5日(土)	～	2015年12月6日(日)	1泊2日
		2回	2015年12月12日(土)	～	2015年12月13日(日)	1泊2日
5	実施場所	国立信州高遠青少年自然の家				
6	募集人数	240人				
7	共催・協力・後援	後援：長野県教育委員会、愛知県教育委員会、山梨県教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会				
8	参加者人数	254人(1回目：126人 2回目：128人)				
9	参加者類型	1回目：未就学児23人、小学生48人、中学生1人、保護者54人 2回目：未就学児4人、小学生39人、保護者85人				
10	参加者地域	長野県228人 愛知県10人 東京都6人 静岡県3人 岐阜県3人 山梨県2人 千葉県2人				
11	参加者分析	・長野県以外からも1都5県から26人の参加があった。 ・チラシを見て参加したという参加者が約8割いた。1年目から行っている長野県南部と山梨県北部のすべての小学校・幼稚園・保育園へチラシの配布を行ったことで、チラシによる告知が有効であることがわかる。				
12	アンケート満足度	満足	やや満足	やや不満	不満	
		1回目：85% 2回目：91%	1回目：15% 2回目：9%	1回目：0% 2回目：0%	1回目：0% 2回目：0%	
13	アンケートの主な記述	・この時期にリース作りのイベントは各地であります。モミの木や木の葉など自然の素材をダイナミックに使ったリース作りは初めてでした。 ・クリスマスクラフト作りやケーキ作りは、こういう機会がないと作らないので、素晴らしい機会を与えていただきました。家に帰り家族でクリスマスにもう一度作ってみたいと思います。 ・サンタさんやキャンドルツリーの演出が素敵でした。大人にもプレゼントをいただきうれしかったです。				
14	成果	・昨年度の反省を生かし、プログラムの精選を図るとともに、一つ一つのプログラムの時間にも余裕を持たせたことにより、じっくりと取り組むことができた。 ・他の家族が作ったケーキの鑑賞会や、似た家族構成の家族を同室とする部屋割りを行ったことで、自然と家族間の会話が生まれ、交流する様子が伺えた。 ・職員やボランティアの参加者への対応が好評で、参加者の感想に感謝の言葉が多く見られた。ボランティアの成長がうかがえる。				
15	今後の課題	・アンケートの中にクリスマス会の充実を求める声と同室の親子の交流を求める声があったので、同室の親子が交流できるようなプログラムをクリスマス会の中に取り入れるとよい。 ・家族間交流のための時間がまだまだ足りないとの意見があったので、2日目のケーキ作りで同室の家族を近くに配置するなどする工夫が必要。				
16	担当者メモ	・475名の申込者のうち、半分以上が過去に当事業に参加していない(リピーターでない)方で、また、参加者のアンケート結果では、チラシによる申込者が8割程度いた。このことから、現在のチラシ配布方法がある程度効果的であると考えられる。これを踏まえて、さらに県内の広範囲や隣県へと広報範囲を拡大していくことも検討する余地がある。 ・昨年からの任意参加にした星空観察会は、今年はほとんどの参加者が参加した(2回目は雨のため中止)。光の害がない本施設で見る星空は必見の価値があるので、ぜひ見てもらいたい。今後も任意参加でよいので、継続してほしい。 ・1日目の夕食後にケーキを食べるのでは、おなかがいっぱいで食べ切れないという昨年度の反省から、ケーキ作りを2日目にした。おかげで参加者からの不満は一つもなく、良いプログラムになった。				

プログラム展開		
日程・時間	プログラム	備考
1日目		
13:30	受付	
14:00	開会式	
14:30	アイスブレイク	
15:00	クリスマスクラフトを作ろう	
17:00	夕食	
18:45	ミニクリスマス会	
19:30	冬の星空を満喫しよう！	任意参加
20:30	入浴	
22:00	就寝	
2日目		
7:00	朝のつどい	
7:20	朝食, 清掃	
9:20	オリジナルクリスマスケーキを作ろう！	
11:15	閉会式	



クリスマスクラフトを作ろう！



ミニクリスマス会



サンタクロースさんからプレゼントをもらう！



オリジナルクリスマスケーキを作ろう！

(担当 小澤 亮 ・ 米林 尚希)